



2023年2月14日

各位

会社名 株式会社 やまみ
代表者名 代表取締役社長 山名 徹
(コード: 2820 東証プライム市場)
問合せ先 管理本部長 六車 祐介
電話番号 (0848-86-3788)

2023年6月期第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異および
通期業績予想ならびに配当予想の上方修正に関するお知らせ

2022年8月9日に公表しました2023年6月期第2四半期(累計)業績予想と本日公表の実績値において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2023年6月期通期の業績予想および配当予想を下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年6月期第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異(2022年7月1日~2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,270	百万円 290	百万円 295	百万円 191	円 銭 27.52
今回の実績値(B)	7,838	504	521	352	50.62
増減額(B-A)	568	214	226	167	
増減率(%)	7.8	73.8	76.6	87.4	
(ご参考) 前年同期実績 (2022年6月期第2四半期)	6,934	562	569	376	53.97

2. 差異の理由

売上高につきましては、当社主力商圏(中四国・関西地方等)での販売が堅調であったこと、また、新商品の販売強化、著しい不採算取引における価格是正が浸透してきたことにより、前回発表予想を上回りました。また、原材料価格や光熱費の高止まりは継続しておりますが、富士山麓工場の稼働率が向上したことと、国産大豆を使用した商品の割合が増加したことにより、収益性が改善され、営業利益、経常利益、四

半期純利益は、それぞれ前回発表予想を上回りました。

3. 2023年6期通期業績予想の修正 (2022年7月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,539	百万円 580	百万円 590	百万円 383	円 銭 55.04
今回修正予想 (B)	15,000	905	920	700	100.47
増減額 (B-A)	461	325	330	317	
増減率 (%)	3.2	56.0	55.9	82.8	
(ご参考) 前年同期実績 (2022年6月期)	13,811	902	903	606	87.06

4. 通期業績予想の修正理由

前回予想を公表した2022年8月9日時点においては、材料費はさらなる高騰、光熱費も前期下期水準で高止まりするとの前提のもと、保守的な利益計画を策定いたしました。また、ウクライナ情勢の長期化に伴う資源価格の高騰に加え、急速な円安進行による物価上昇など事業環境の不透明さを織り込んでいました。当社の取組として挙げていた商品企画やマーケティング施策も奏功したことで国産大豆を使用した商品への切り替えが進み、原価上昇や為替の影響を一定程度吸収することが出来る見込みとなり、売上高、営業利益、経常利益の通期の業績予想を上方修正することにいたしました。また、農林水産省補助事業である「輸入小麦等食品原材料価格高騰緊急対策事業」の申請をして、2億円の補助金が承認をされましたので、当期純利益についても通期の業績予想を上回る見込みです。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断される一定の前提に基づくものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

5. 配当予想の修正

	年間配当		
	第2四半期	期末	合計
(前回予想) 2023年6月期	円 銭 14.00	円 銭 14.00	円 銭 28.00
今回修正予想	14.00	18.00	32.00
(前期実績) 2022年6月期	13.00	13.00	26.00

6. 配当予想修正の理由

当社は株主様への配当を第一とし、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。今回、上記方針に基づき、通期の当期純利益予想を上方修正するこ

とに伴い、当期の期末配当予想を従来予想 14 円から 4 円増配した 18 円とし、年間配当予想を 28 円から 32 円に修正することにいたしました。

以 上